

現場レポート Vol.4

～米代川山田渡排水樋管第2期工事～

こんにちは～！最近左目が腫れぎみのこだぬきです！（寝すぎのせいでしょうか??）

最近私のまわりでもインフルエンザや、食中毒などが発生しています。みなさまも手洗いうがいをしっかりしましょう（*_*）

その一方で立春を迎え、日が長くなっているのを日々感じています。

春はまだまだ先ですが、お花見やピクニックなど、イベントを楽しみにして冬を乗り切りたいと思います！

さて、第4回目の今回は大館市山田渡地区へ行ってまいりました～！
山田渡地区は米代川と長木川の合流地点付近で、独特の地形です。
この日は少し雪がちらついていましたが、風もなく穏やかな日でした。

こちらでは「^{ひかん}排水樋管工事」という工事を行っています。

樋管とは、雨水などを堤防の外に排出するための水路(管)のことです。

もともとこちらには古い樋管が設置されていましたが、新しく大きいものに
取り替えるため、撤去と、新しい樋管につながる水路の設置の作業を行っているのです！



劇的ビフォーアフター

私が取材した際には、樋管の撤去の作業は終わっていました。

元あった樋管はきれいさっぱりなくなり、堤防の斜面に生まれ変わりました！

ここに樋管が通っていたとは思えないほど、きれいな斜面です～！

一度堤防の土を崩して、中の樋管を取り出し、もう一度土を盛って
堤防を作っているそうです。

現在は主に新しい樋管に接続する水路を設置するための溝を掘っている
ところです。雪が降るなかでの作業ですので、掘った溝に雪が積もらないように、
ビニールシートをかぶせ保護しています。土の中に雪が混じると、暖かくな
ったときに雪が融けてしまい、崩れやすいもろい土になってしまうのです・・・。

いつも積もった雪を掃除してから、作業を開始しているそうです。

シートをめくると、きれいに掘られた溝が登場しました～（*ω*）

こういった細かいところも手を抜かないのが、プロの仕事ですね～！

掘る作業が終わると、今度は水路の設置をしていきます。



ケーキの断面みたいですね

こちら↑の水路は大人の胸くらいまでの深さですが、もっと大きな水路を設置する場所もあるんですよ～！



ごらんください！こちら←は高さ 1.8m×幅 1.8m の大きな水路です！

設置する前に、特別に写真を撮ってもらいました。

私は身長 1.6m なのですっぽり隠れてしまう大きさです…。

落ちないように気をつけないといけないですね(;°д°)

(もちろん、実際は安全対策もばっちりです！)

こんなに大きな水路があれば、大雨が降っても安心ですね。

細かいところまで気遣いが行き届いた工事で作られた水路は、
山田渡地区の人々を守ってくれるのではないのでしょうか！

現場代理人の浅利さん、佐藤吉建設のみなさん、お忙しいところ
取材にお付き合いいただき、ありがとうございました～！

次回もおたのしみに～！！

